

よごうしょう がっこう 四郷小 学校だより

だい 第 17 号

れいわ ねん 令和2年 がつ 11月 19日 にち

ねんせい ぼうかきょうしつ 3年生・防火教室

今年度はコロナ禍のため、四郷地区・学校合同防災訓練は中止となりましたが、四日市南消防署員の皆様、四郷小学校に救急車とポンプ車で来てくださいました。油火誤消火実験、煙体験や水消火器消火体験など、いつものように学習できました。子どもの頃からの「防火意識」を身に着ける貴重な体験でした。

今、3年生は「総合的な学習の時間」でお手紙を届ける取り組みをしていますが、南消防署員の方へもお礼の手紙を書く予定だそうです。



ねんせい しぜんきょうしつ 5年生・自然教室

社会見学同様、今回も好天に恵まれ、全員参加の有意義な2日間（1月12～13日）となりました。校長の私も、活動の合間にいる

ような会話をしながら、5年生との距離がさらに縮まった気がします。保護者説明会での実行委員のプレゼンテーションから始まり、全員が最後まで歩き通した宮妻狭ハイキング（約2万歩の距離）、体力の続く限り盛り上げてくれたファイヤー係、要所を締めてくれたセレモニー係、宿泊中のまとめ役となった部屋長（就寝中、体調不良等の訴えがなかったので、先生達も睡眠確保ができました）、常に活動の中心となった班長や活動係、おいしいカレーライスを作るた

めに火おこしからかまどの片付け（自然の家所員の方による厳しいチェックは、なんと1発合格！）までがんばってくれた食事係、そして2日間、班員の健康観察を繰り返し行った保健係等、それぞれが責任を果たし、一回り成長できたように思います。特に、2日目の午後、疲労がたまっている中、かまど周辺を最後まできれいにしてくれた児童がたくさんいたことが素晴らしかったです。保護者の皆様、準備や当日までの健康管理等、ありがとうございました。

紅葉や明けの明星（金星）が美しく、感性も磨かれた自然教室でした。最後に、保護者説明会でおすすめた「十五少年漂流記」を読んだ児童が2名いたことに、とてもうれしく思いました。



ねんせい よごうしょうぼうぶんだんけんがく 4年生・四郷消防分団見学

11月17日（火）も好天に恵まれ、四郷分団見学に出かけました。ほぼボランティアで活動されていることに敬意を表し、お世話になった川村分団長から①地域への恩返しとして30年活動している（伊藤小左衛門さんと同じですね）。②分団長の指示で分団員が動くと同様、先生の指示を聞いて、しっかり勉強してほしい③



火災は恐ろしいので、火を使う時は大人といっしょに。④分団員は、現場では阿吽（あうん）の呼吸
でいつもみんなが協力し合っている。みんなも相手の気持ちを考え、困った人が身近にいたら助
け合ってもらいたい、とのことでした。

4年生は暑い中でしたが、たくさんの質問や行き帰りの歩き方等よくがんばれたと思います。
事後学習として、見学したことや聞き取ったことを新聞にまとめるそうです。

ふほうれんらく 訃報連絡

くろがねもち協議会初代委員長（元連合自治会長）の後藤一夫さんが11月12日にお亡くな
りになりました。後藤さんは、校舎北側の土砂崩れ防止の工事や運動場スプリンクラー設置等、
四郷小学校のためにご尽力され、伊藤小左衛門さんのような方でした。謹んでご冥福をお祈り
します。